

流れるままに(40)

＝十字架の意味＝

聖書: マタイ16:24-25

- ①自分を否むこと: 否むとはaparneomai=apo (離れる) + arneomai→(放棄する)→自己疎外ではない(cf.コロサイ2:23)
- ②魂の機能と原動力の違い: リピドーによる駆動か、御霊のエネルギーによる自発的活動か(cf. ヨハネ6:51; ヨハネ10:10; 14:19; 1コリント15:45)
- ③エデンの園と新エルサレムの状況を想うこと: アダムとエバは完全に神に信頼していたが、自分の判断をしたため追われた(肉=神からの自立的行動); 新エルサレムはいのちだけの世界
- ④現在は味見の時代(1コリント13:12;)

●暗証聖句●

マタイ16:24-25 わたしについて来たい者は、自分を捨て、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。自分の命(魂)を救いたいと思う者は、それを失うが、わたしのために命(魂)を失う者は、それを得る。

1コリント15:45 最初の人アダムは命のある生き物となった」と書いてありますが、最後のアダムは命を与える霊となったのです。